

【文学部/文学研究科】

2016年度以降入学者向け履修要項(2021年度配布)訂正・変更一覧

(2024年3月19日時点)

* 全学共通科目の訂正・変更については、以下の「全学共通科目 訂正・変更一覧」を確認すること。

訂正: 冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています

変更: 冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映をしません

<2024年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	2	変更	教務事項の伝達について	1 掲示 2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	各項目の掲載リンク、授業支援システムなどに変更が生じているため、この項目は 2024年度版の履修要項で確認すること。
3/19	12	変更	科目ナンバリングについて	2 全学共通科目のナンバリング	言語系科目のナンバリングに複数の追加・変更が生じているので、 2024年度履修要項で確認すること。
3/19	16-	変更	Ⅱ 授業（学習生活）	4 授業形態	「 授業形態 」など、項目の追加や修正が生じているため、この項目は 2024年度版の履修要項で確認すること。
	博士課程前期課程 授業 (学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)		5 休講 8 学校感染症に罹患した場合の措置について		
3/19	20	変更	Ⅲ-1 履修規定（単位）	2 卒業要件単位	以下の文言を追加 (3) 全授業回の半数を超える授業回を遠隔により実施する科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる（遠隔授業60単位上限）。60単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。 履修中及び修得した遠隔授業の単位数は、成績参照画面で確認すること。 「遠隔授業60単位上限」の対象となる科目は、授業形態により定められる。授業形態については、Ⅱ 授業（学習生活）を参照
3/19	22	変更	Ⅲ-2 履修規定（履修についての注意事項）	1-2 履修登録上限単位数	「 〈全学共通科目の履修登録上限単位数〉 」において、 言語自由科目（英語）に関する記載を削除
3/19	36	変更	Ⅴ 履修登録	3 履修届出方法	「1. 自動登録」 (2) ※部分について 以下のとおり変更 全学共通科目言語 A（英語） ↓ 全学共通科目言語系科目
					「3. 抽選登録」 (2) ⑥部分について 全学共通科目言語自由科目（英語）に関する記載を削除

3/19	42	変更	VI 試験・成績	項目全体	「試験に関する規定」、「口頭試問」、「レポート試験」、「追試験」に関する事など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	159		博士課程前期課程 IV 試験・成績		
3/19	56	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	「1. 特別卒業（9月卒業）とは」において以下の文言を追加（赤字部分） 3. 申請時において、在学8学期目以降の学生であること ただし、在学学期数に関しては、法学部法学科法曹コースの対象学生については、在学6学期以降で足りるものとする
3/19	57	変更	VIII 学籍・学費	2 休学・復学 6 再入学	「休学中の学費について」、「再入学とは」に複数の変更が生じているので、この項目は2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	173		博士課程前期課程 VII 学籍・学費	2 休学・復学 5 再入学	
3/19	63	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	「2. Language & Culture Course」に以下のテーマを新設 9. Russian Language & Culture 選択した言語の技能を磨くとともに、ロシア語圏の文化や社会への理解を深める。
3/19	150	変更	博士課程前期課程 II 履修規定	1 単位制度	見出しの変更 2. 単位の数え方⇒2. 単位の考え方 *注釈を削除し、(3)を追加 (3)前述の(1)(2)にかかわらず、研究指導等については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。
3/19	171	変更	博士課程前期課程 V 修士論文	4. 論文審査基準 (2021年度追記訂正)	「審査基準」において以下の文言の追加 6 学位授与の方針に定めた知識、能力等を有すると認められること
	204		博士課程後期課程 V 博士学位申請	博士論文	(6)において以下の文言の追加 7 学位授与の方針に定めた知識、能力等を有すると認められること
3/19	172	変更	博士課程前期課程 VI 修了に関する事項	3. 特別修了	「3. 特別修了（特別修了（9月修了）（3月修了）申請条件）」において以下の文言の削除 TESOL-J
3/19	26	変更	III-2 履修規定（履修についての注意事項）	3-4 大学院科目の履修（学部4年生のみ）	春学期・秋学期 各学期に受付を変更する。詳細はR Guideを確認すること。

<2023 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/20	2	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Webサービス	「授業支援システム(Canvas LMS, Blackboard 等)」など、項目の追加や修正がされているため、「教務事項の伝達について」は 2023 年度版の履修要項で確認すること。
3/20	16	変更	Ⅱ 授業(学習生活)	2 学期・授業 4 休講 5 補講	休講・補講、学校感染症の周知方法などに変更が生じているため、この項目は 2023 年度版の履修要項で確認すること。 ・学期に4半期科目の説明を追加 ・休講情報の掲示場所の文言を修正 ・補講に関する説明および掲示場所を修正 ・学校感染症についての情報掲載場所を修正
	145		博士課程前期課程 授業(学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	
3/20	25	変更	Ⅲ-2 履修規定(履修についての注意事項)	3-1 他学部等科目の履修	・「注意事項」において下記文言を削除 「当該科目を設置している学部等の教務部掲示板, または」 ・2. 「履修登録・履修の可否」において以下の文言を修正 履修要項 → R Guide
3/20	27	変更	Ⅲ-2 履修規定(履修についての注意事項)	4 派遣留学生・認定校留学生の履修	「3. 帰国年度の履修登録」において以下の文言を追加(赤字部分) (1) 5月末日(秋学期は 10 月末日)まで(末日が窓口業務を行わない日の場合はその前日まで)に帰国届の提出および履修登録をした場合、(中略)必ず所属キャンパスの教務窓口を確認すること。 ※帰国年度の履修登録は帰国届を提出していることが前提となる。
3/20	38	変更	V 履修登録	4 登録科目の確認について	「1. 登録科目の確認について」で文言の削除と追加(赤字部分) Blackboard 及び SPIRIT Mobile(mobile-V-Campus) 履修登録状況画面以外の時間割は正式な登録科目の確認には使用できないので注意すること。
	156		博士課程前期課程 V 履修登録		
3/20	41	変更	V 履修登録	7 履修中止制度	2. 申請した科目の扱いにおいて以下の文言を修正(赤字部分) (1) 成績評価:評価対象とはならない ず、成績通知表には「Q(履修中止)」と表示される。

3/20	42	変更	VI 試験・成績	項目全体	<p>「レポート試験」の提出方法が Web のみとなること、各種試験方法の発表場所、「追試験」、「成績評価調査」に関することなど、項目全体を通して大幅な修正が生じているため、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立教大学試験実施全学共通規定」の追加 ・筆記試験」の入退室について文言を修正 ・レポート」について提出方法など大幅な修正 ・成績評価調査」の提出方法について修正 ・その他、試験方法発表掲示など文言の修正
	159		博士課程前期課程 IV 試験・成績		
3/20	55	変更	VII 卒業に関する事項	項目全体	<p>「スポーツウエルネス学部・研究科」の新設に伴う追記や、「希望留年」(※学部生のみ)、「特別卒業・修了」の記載内容に大幅な変更が生じているため、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望留年(※学部生のみ)の願出書配布・受付・許可者発表を修正 ・特別卒業、特別修了に関する願出書の配布・受付・許可者発表を修正 ・その他文言の修正
	172		博士課程前期課程 VI 修了に関する事項		
3/20	57	変更	VIII 学籍・学費	項目全体	<p>「休学願の配付・提出先について」、「休学中の学費について」、「退学」、「学費」に複数の変更が生じているので、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休学願の配付、提出先に関する修正 ・休学中の学費に関して修正 ・退学願の配付、提出先に関する修正 ・学費通知の発送および延納制度について修正
	173		博士課程前期課程 VII 学籍・学費		
3/20	61	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	<p>「3. Discipline Course」に以下のコースを新設</p> <p>6. Japanese Studies in English Program (仮称)※2023 年度新設予定</p> <p>日本の文化や社会への理解を深め、豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化理解を育み、日本と世界を結ぶ国際性豊かな人材となるための素養を身につける。</p>
3/20	132	変更	(3)教育実習	埼玉県教師養成セミナー名称変更	埼玉県教師養成セミナー⇒彩の国かかがやき教師塾(2023 年度から)

3/23	128	訂正	教育学科（教育専攻課程） 2019年度以降1年次入学者 卒業要件単位表	指定科目 B2 科目名	指定科目 B2（教育調査実習1・2、教育実践研究） ⇒教育調査実習1-4
5/18	18 147	変更	II 授業	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	提出する書類は、本学書式の「治癒証明書」または「診断書」とする（窓口交付の申請書は廃止）。申請者には、各教務窓口にて配慮依頼文書を交付する（申請書および診断書もしくは治癒証明書のコピーを返却する対応の廃止）。

<2022年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正箇所	訂正項目	変更前 → 変更後
3/19	2	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Webサービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	窓口時間等の記載を変更したので、2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	18	変更	II 授業(学習生活)	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	学校感染症に第3種を追加。必ず2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	147	変更	博士課程前期課程 授業(学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)		
3/19	56 172	変更	VII 卒業に関する事項 VI 修了に関する事項	5 特別卒業 3 特別修了	以下の文言(下線部分)を削除 (大学院は特別修了と読み替える) ※5 <u>特別卒業を許可された場合、許可されて時点の学費の納入状況により返金を行うことがある。</u> 学費の納入額が特別卒業の申請条件として納入すべき金額に不足する場合は、特別卒業願を受理しない。
3/19	59 175	変更	VIII 学籍・学費 VII 学籍・学費	2 休学・復学	「9. 休学中の学費について」内に以下の文言を追記 (大学院は研究科と読み替える) ※3理学部における実験・実習費については、履修状況に応じて金額が異なる場合がある。
3/19	65	変更	X 5大学間単位互換制度(通称 f-Campus)	3 科目登録・登録結果発表 ⇒1 履修登録	「3 科目登録・登録結果発表(2)」について、文言(下線部分)を追記 (R Guide>履修登録> f-Campus について > 申込日程)
3/19	66	変更		5 その他	「2. 施設の利用」について、下記文言を追記 また、社会情勢により施設の利用可否が

					変更になることがあるため、最新の情報は f-Campus ホームページで確認すること。
3/19	229	変更	プライバシーポリシー	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	34 153	変更	V 履修登録 III 履修登録	1 履修登録とは	以下の文言(下線部分)を追記 履修登録は、学生がその年度・学期に自分が履修しようとする科目を届け出る手続きであり、学習計画の出発点となるものである。
3/19	42	変更	VI 試験・成績	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を必ず確認すること。全項目において大幅な変更が生じている。
3/19	学部	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	下記文言を追記 ◆全授業回または一部の授業回を遠隔授業により実施する授業科目で修得した単位は、60 単位まで卒業要件単位に含めることができる。60 単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。 遠隔授業により実施する授業科目とは、オンライン科目(全回オンライン)、オンライン科目(一部対面)、オンデマンド科目(全回オンデマンド)を指す。 ただし、2020 年度および 2021 年度開講のオンライン科目・オンデマンド科目による修得単位については、新型コロナウイルス感染防止に伴う特例措置として、この 60 単位上限には算入されない。 なお、活動制限指針による「制限レベル1～4」が適用され、一時的に授業実施形態の変更が生じたことにより、当該科目の対面授業回が遠隔実施になった場合も 60 単位上限には影響しない。
3/19	13 14 15 144	変更	科目ナンバリングについて	◆1 番台(使用言語を示す)	【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業
3/19	25	変更	III-2 履修規定(履修についての注意事項)	3-1 他学部等科目の履修について	「1. 注意事項-(2)」の文言(下線部)を追記および削除 あらかじめ定められている「他学部学生履修不許可科目」は配当年次が合っても履修できない。対象科目は、当該科目を設置している学部等の教務部 Web 掲示板(ただし、新座キャンパス開講科目については、

					池袋キャンパス教務事務センター内の掲示 板), または履修登録システムで確認して おくこと。
3/19	27 152	変更		4 派遣留学生・認定校留学生の 履修 5 派遣留学生・認定校留学生の 履修	<p>「1. 出国年度の履修と単位修得」について 下記の通り文言を変更</p> <p>【変更後】「在学留学」・「休学留学」中は、 本学の科目(オンライン科目を含む)を履修 し、単位修得することはできないが、留学開 始前の学期に開講されている科目の履修は 以下の通り認められている。留学開始日に より履修、単位修得が認められる科目が異 なるため注意すること。</p> <p>(1) 留学開始日が本学の定める春学期(ま たは秋学期)の試験期間終了後の場合: 「在学留学」・「休学留学」のどちらを選択し ても、出国年度の春学期1・2(または秋学 期1・2)開講科目および春学期(または秋学 期)開講科目を履修し、単位を修得するこ とができる。通年科目の履修については、 「2. 通年科目の接続」を確認すること。</p> <p>(2) 留学開始日が本学の定める春学期1 (または秋学期1)の試験期間終了日の翌 日から春学期(または秋学期)の試験期間 終了日までの場合:「在学留学」の場合に限 り、出国年度の春学期1(または秋学期1)開 講科目を履修し、単位を修得することができ る(春学期2および春学期(または秋学期2 および秋学期)開講科目の履修は認められ ない)。春学期1(または秋学期1)開講科目 の履修を希望する学生は、留学決定後速や かに所属キャンパスの教務窓口で、手続き 方法などについて説明を受けること。 ※試験期間は R Guide で確認すること。 ※科目の開講学期は、R Guide 科目表およ びシラバスで確認すること その他、詳細については国際センターが発 行する派遣留学生の募集要項を参照するこ と。</p>
3/19	30	変更	Ⅲ-3履修規定 単位 認定	5 入学前に修得した単位の認定	<p>以下の文言(下線部)を追加</p> <p>入学前に本学または本学以外の大学・短期 大学等で修得した単位(科目等履修生とし て修得した単位を含む)および短期大学・高 等専門学校の専攻科での学修について、認</p>

					定を希望する場合は、以下の通り認定することがある。
3/19	22	変更	Ⅲ-2 1-4履修資格の制限	教職課程登録者のみ履修できる科目は、R Guide 科目表備考に掲載する。	R Guide 科目表を確認すること。
3/19	23	変更	Ⅲ-2 1-8 重複履修	重複履修の例外(重複履修を認める)科目の一覧は、R Guide に移行する。	〈専門教育科目〉 文学部の各科目については、 <u>下表</u> に定める場合を除き、重複履修は認めない。 → 文学部の各科目については、 <u>別</u> に定める場合を除き、重複履修は認めない。 <u>対象科目は R Guide を参照すること。</u>
3/19	25- 26	変更	Ⅲ-2 3-2 他学科科目・他専修科目の履修	対象となる科目の一覧は、R Guide に移行する。	他学科・他専修が開講する科目のうち、履修を認められない科目は R Guide「他学科科目・他専修科目の履修」を確認すること。
3/19	40	変更	V 履修登録 6 必修科目履修辞退制度	R Guide コンテンツ項目名称の変更	R Guide の「履修について」を確認すること → R Guide の「履修登録」を確認すること
3/19	49 166	訂正	6 追試験	誤記削除(他学部記載)	「R Guide の「社会学部専門教育科目試験規則」第4章を参照のこと。」の注記を削除
3/19	69	訂正	選択科目「基幹科目 D」	旧制度名記載の削除	「修得した単位は英語副専攻の修了要件にも参入することができる。」の1文を削除
3/19	147 148	訂正	3試験欠席の扱い	章番号の誤記訂正	博士課程前期課程 VI試験・成績 ⇒博士課程前期課程 IV試験・成績
3/19	171	変更	V 修士論文	修士論文登録方法の変更 科目コード→その他登録	(2) 修士論文を提出しようとする者は、 <u>4月の科目コード登録期間に、履修登録システムで修士論文を他の科目と同様に届け出ること。指導教授の科目コードを入力して届け出ること。</u> → 「その他登録」として定めた期間に指定の方法で登録すること。登録期間・手続き方法は R Guide を参照のこと。
3/19	201	訂正	Ⅱ-1 履修規定(単位)	博士課程前期課程参照先 表題誤記 訂正	・Ⅱ-1 履修規定(単位) ⇒Ⅱ履修規定 ・Ⅱ-2 履修規定(履修についての注意事項) 1全体についての注意事項 ⇒Ⅱ履修規定 3履修についての注意事項 ・Ⅱ-2 履修規定(履修についての注意事項) 2他大学院科目～ ⇒Ⅱ履修規定 4他大学院科目・他専攻～

					<p>・Ⅱ-2 履修規定(履修についての注意事項) 3派遣留学生～ ⇒Ⅱ履修規定 5派遣留学生～</p> <p>・Ⅱ-3 履修規定(単位認定) ⇒Ⅱ履修規定 6派遣留学制度・認定校 留学制度による単位認定および7入学 前に修得した単位の認定</p>
3/19	各専攻	変更	博士前期課程 ロードマップ	<p>修士論文登録方法の変更</p> <p>科目コード→その他登録</p>	<p>修士論文登録 科目コード登録期間に正の指導教員の科目 コードを入力して届け出る。 → 定められた期間に正の指導教員の<u>修士論 文登録</u>を届け出る。</p>
3/19	各専攻	変更	博士課程前期課程 指導教員(正・副)登録	<p>登録方法の変更</p> <p>科目コード登録→その他登録</p>	<p>指導教員(正・副)登録方法については、ガ イダンスで指示する。2年次以降はあわせて R Guide の 「科目表」に掲載の「修士論文」正指導教員 の科目コードを、<u>科目コード登録期間に登録 すること。</u> → 指導教員(正・副)登録方法については、ガ イダンスで指示する。2年次以降はあわせて R Guide の 「その他登録一覧」および「科目表」に掲載 の「修士論文」正指導教員を<u>確認し、定めら れた期間に届け出ること。</u></p>
3/19	各専攻	変更	博士課程後期課程 ロードマップ	<p>指導教員の登録方法の変更</p> <p>科目コード登録→その他登録</p>	<p><時期> 科目コード登録期間 削除 <行事内容説明> 【正・副指導教員の決定方法】研究テーマを ふまえ、正・副指導教員を選択して、<u>研究指 導担当コード</u>を登録する。 →(下線部) 定められた期間に届け出ること。</p>
3/19	209	変更	2. 研究指導について	<p>指導教員の登録方法の変更</p> <p>科目コード登録→その他登録</p>	<p>4 学生は、その年度に正指導担当とし て研究指導を受けたいと思う教員と協 議し、研究計画を立てたうえで、副指導 教員を選び、当該教員の了承を得たう えで<u>科目コード</u>登録する。 (2) 研究指導担当者<u>コード</u>の登録は年2回、 学期ごとに自分で行なわなければならない。 この手続きを 怠ると登録は完了しない。</p>

					→下線部削除
3/19	225	訂正	4. 修了要件単位数	必修科目の重複履修について追記	「必修科目を重複して修得した場合は随意科目となり、修了要件単位には算入されない。」を追加
7/1	44	訂正	VI 試験・成績	3 筆記試験<最終授業時筆記試験 試験時間>	「本学部開講科目については、実施しない。」を削除
9/2	203	訂正	博士課程後期課程履修規定その他注意事項	IV 試験・成績	秋学期科目および通年科目の成績発表時期および成績表評価調査申請期間に関する記載を追記訂正。
12/2	75	訂正	キリスト教学科における4年間の学習の進め方について	1年次の履修について	「キリスト教学入門講義1～ <u>4</u> 」⇒「キリスト教学入門講義1～ <u>6</u> 」

<2021 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正箇所	訂正項目	変更前 → 変更後
3/29	93	訂正	選択科目(指定科目B2) ドイツ文学・文化演習4 (日独比較文化タンデム)	単位数	2単位 → 4単位
5/25	26	訂正	指定科目B2に関する例外 (キリスト教学科)	対象科目として「キリスト教学特論」を追加	「他学科学生:○」として追加
5/25	78	訂正	キリスト教学科科目表 選択科目(指定科目B2)	21年度より廃止された科目を削除	(削除) 「フィールドワークA2」 「キリスト教学原典講読1」 「キリスト教学原典講読2」 「キリスト教学原典講読3」 「キリスト教学原典講読4」 「キリスト教学中級講読1」 「キリスト教学中級講読2」 「キリスト教学中級講読3」
5/25	217	訂正	5. 科目表 「史学科研究方法論A」 「史学科研究方法論B」	単位数	2単位 → 1単位
7/8	171	訂正	V 修士論文	3. 論文最終面接を追記	修士論文を提出した者は、論文最終面接を受けなければならない。 日程は、1月中旬に文学研究科掲示板に発表する。
7/8	171	訂正	V 修士論文	4. 論文審査基準を追記	論文審査は次の基準にもとづいて行う。 1 研究テーマが明確で独創性があるこ

					と 2 研究内容と方法が適切であること 3 論文構成が適切で、論旨展開が論理的で明晰であること 4 使用する文献・史資料の引証が明確で適切であること 5 研究に対して倫理的配慮がなされていること
--	--	--	--	--	---

以 上

【全学共通科目】

2021年度1年次入学者向け履修要項(2021年度配付)訂正・変更一覧
(2024年3月19日時点 訂正・変更一覧)

訂正：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと

変更：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと

＜2024年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F科目)	TOEIC → TOEIC®L&R
					主に英語で行われるが、英語以外の外国語で開講する科目もある。その場合に求められる当該言語のレベルは別途定めるとい旨を追記。
3/19	全 16	変更	履修登録上限 単位数	科目名変更	文章中の以下の科目名を変更 「海外インターンシップ1・2」 ↓ 「海外ワークエクスペリエンス1・2」
3/19	全 31 ～ 全 34	変更	言語系科目 自由科目	言語自由科目 カリキュラム改定	2024年度R Guide掲載の 「 言語自由科目 カリキュラムの改定について 」を参照すること。

＜2023年度中の訂正・変更箇所＞ なし

＜2022年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F科目)	末尾に以下の内容を追記 「F科目には3つのレベル(導入, 中級, 上級)がある。導入は「学びの精神」で開講され、授業中の使用言語は日本語中心だが、英語教材を使用し、英語で学ぶことを体験する。中級・上級は「多彩な学び」で開講される。中級はTOEIC550点相当, 上級は700点相当の英語力を有していることを前提に実施する。」

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	全 32	変更	言語系科目 自由科目	1 自由科目 履修上の注意 言語自由科目 (英語)	ステージ 2 基準点 CEFR B1 追加
					ステージ 3 基準点 CEFR B2 追加
					ステージ 4 基準点 CEFR B2 以上 追加

以 上